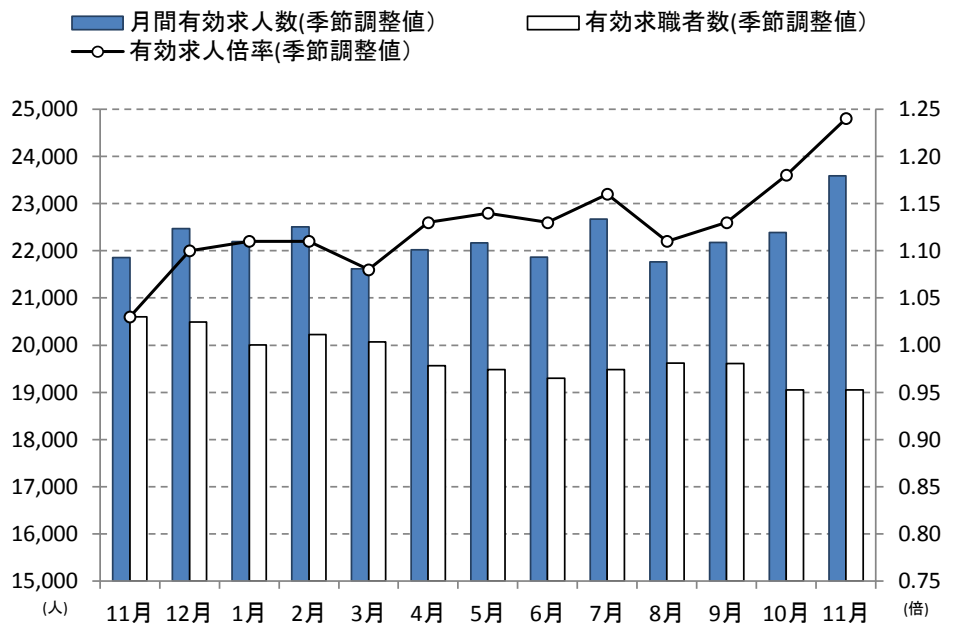


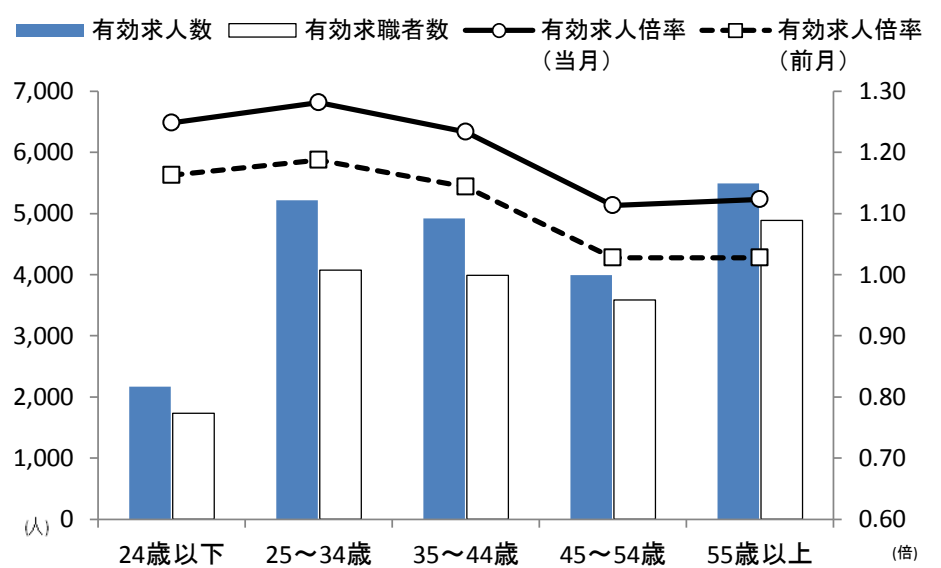
奈良県の労働市場の動き（平成28年11月分）

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.24倍で、前月より0.06ポイントの上昇となりました。
前年同月比では、0.18ポイント上回りました。
- 全国は1.41倍で、奈良県は0.17ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.32倍で、奈良県は0.08ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、23,590人、前年同月比で5.4%の増加となりました。
前年同月比では、19か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、19,051人、前年同月比で7.5%の減少となりました。
前年同月比では、65か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.98倍でした。
前月より0.14ポイント上昇しました。
- 新規求人数（季節調整値）は、9,164人、前年同月比で14.0%の増加となりました。
前年同月比で、5か月連続で増加となりました。

今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



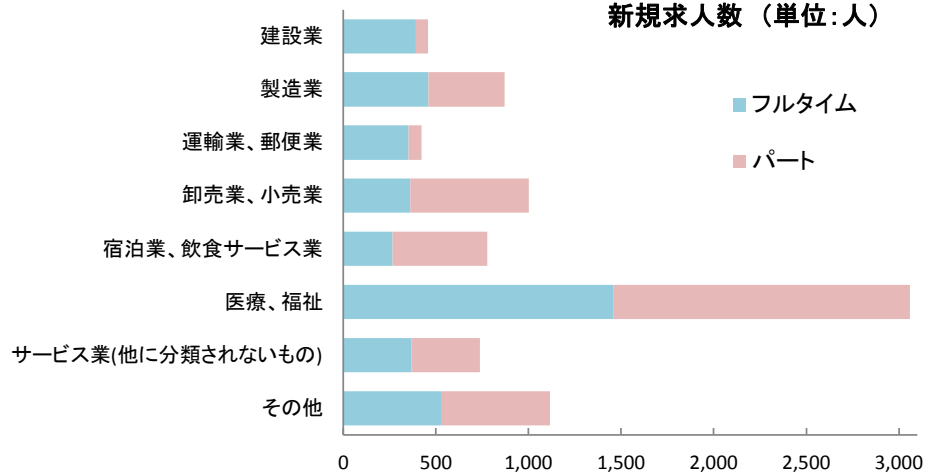
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」で増加し、「卸売業、小売業」で減少しました。

建設業(前年同月比5.3%増)、
製造業(同3.2%増)、
運輸業、郵便業(同2.7%増)、
卸売業、小売業(同18.2%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同6.0%増)、
医療、福祉(同13.0%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同50.4%増)

- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,256人でした。
パート求人の比率は50.4%で、比率は前月に比して0.1ポイント低下しました。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,633人で、前年同月比で4.9%の減少となりました。
前月に比べて3.6%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,099件でした。
前年同月比で8.9%の増加となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,213人でした。
前年同月比で22.9%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成27年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

新規求人数（単位：人）



新規求人の産業別割合

